

北陸新幹線、敦賀駅新築工事の旅客上家工事が始まります

2月1日(火)から新幹線ホームを覆う旅客上家の鉄骨柱を立てる工事を開始します。

敦賀駅新築工事では、これまで東口棟及び中層階の建築工事を進めてまいりましたが、このたび2月1日(火)から新幹線ホーム階の「旅客上家工事」を開始しますので、お知らせします(ただし、天候により着手日が変更になる場合があります)。

具体的には、現在完成している駅高架橋の上方を覆う「旅客上家」の鉄骨柱を立てる工事が始まります。

工事期間中、駅周辺をご利用の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



外観パース

＜本件に関するお問合せ先＞

北陸新幹線建設局渉外部
TEL 0776-25-1280

デザインコンセプト

「空に浮かぶ～自然に囲まれ、港を望む駅～」



デザインイメージ

煌めく大海から未来へ飛翔する駅

敦賀湾の波の煌めきを表現し、豊かな自然を感じられる駅をイメージ



コンコース

天井全体を北前船の帆をイメージした浮遊感のあるデザインとし、広いコンコース空間に相応しいスケール感の大きなデザインとなるよう工夫しています



ホーム

床は船の甲板をイメージした木調タイルで仕上げ、待合室は船をモチーフとしたデザインとしています

北陸新幹線、敦賀駅新築 工事概要

1. 工事件名 北陸新幹線、敦賀駅新築
2. 工事場所 福井県敦賀市木ノ芽町地内
3. 工事内容 敦賀駅
 - 駅本屋^{※1} 鉄骨造2階建 約12,000㎡ ※1:コンコース、駅務室、待合室など、旅客・駅務施設を指す
 - 旅客上家^{※2} 鉄骨造平家建 約12,700㎡ ※2:新幹線ホーム上に掛かっている屋根・外壁を指す
 - 東口棟^{※3} 鉄骨造2階建 約1,200㎡ ※3:駅舎東側に面する出入口を指す
 - ごみ集積室^{※4} 鉄骨造平家建 約300㎡ ※4:駅のごみを集積する倉庫を指す
 - 乗換二線橋^{※5} 内装 約600㎡ ※5:西側在来駅舎への連絡通路を指す
 - 避難階段(1)～(4)^{※6} 鉄骨造 合計 約300㎡ ※6:外部への避難階段を指す
4. 施工者 鹿島・竹中土木・前田産業北陸新幹線、敦賀駅新築特定建設工事共同企業体
5. 駅諸元 ホーム形式:島式2面4線
ホーム延長:312m、駅舎の高さ:約37m、駅舎の幅:約44m